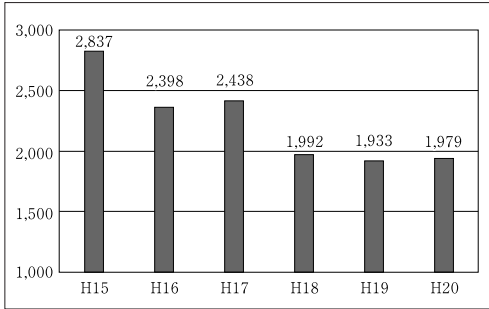


防犯・防災特集	1～4面
救急車の要請は緊急時のみに	5面
地域密着型サービスでより身近な介護を	6面
15万人のひろば	8～9面
おしらせ・9月の相談日	12～13面
9月の休日当番医	16面

■犯罪総数の推移（野田警察署管内）



※対象は空き巣、車両等盗難、ひったくりなどの窃盗犯

野田市域が、平成16、17年度の2年間、警察庁から「地域安全活動パイロット地区」に指定されたことから、市では中央区と南部地区を重点地区に選定し、地域ぐるみで防犯活動に取り組んでいただいた結果、空き巣やひったくりなど、窃盗犯の

防 犯

地域ぐるみの活動を全市域へ

野田市の防犯活動は、平成16、17年度の2年間、警察庁から「地域安全活動パイロット地区」に指定されたことから、市では中央区と南部地区を重点地区に選定し、地域ぐるみで防犯活動に取り組んでいただいた結果、空き巣やひったくりなど、窃盗犯の

防犯組合支部を核に

支部の設立により、複数の自治会の活動地域にまたがる、広範囲な防犯パトロール活動や定期的な一斉パトロールなど、個別の自主防犯組織では実施が困難な防犯活動も行われています。また、支部内で定期的に会議

北部地区にも「まめぼん」

また市では、事件・事故の発生状況、人口・世帯数などから判断し、本来であれば交番設置が望ましい南部地区（みずき地区）に、交番に準じた施設として、独自に「野田市南部安全安心ステーション」、通称「まめぼん」を開設しています。

防犯・防災特集

10月1日七光台に「第2まめぼん」開設や

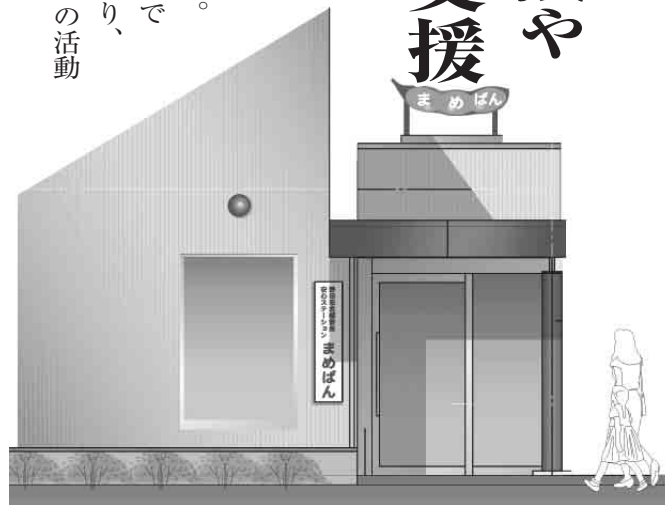
自主防犯・防災組織の設立を支援

地域ぐるみで安全・安心なまちづくりを

市は、平成16、17年度に警察庁から、「地域安全活動パイロット地区」の指定を受け、中央と南部地区で重点的に防犯活動を行った結果、犯罪件数が減ったことから、各地でも自発的に活動が始まりました。防犯への機運をさらに盛り上げ、全市域の活動としていこうと、市では自主防犯組織や防犯組合支部の設立を支援し、さらに南部地区に、交番に準じた施設「まめぼん」を開設。10月には、北部地区にも「まめぼん」を新設し、より一層防犯を強化します。一方、防災では、19年に「地域防災計画」を修正し、水害時の避難場所を見直すとともに、「災害時要援護者支援計画」も策定し、高齢者や障害者の万一の時の避難支援にも取り組んでいます。今後も自主防犯・防災組織の設立を積極的に支援していきます。

犯罪総数が、減少するなどの効果が現れました。さらに、重点地区以外でも、防犯への意識が高まり、自発的にパトロールなどの活動が始まりました。

そこで野田市防犯組合では、防犯への機運をさらに盛り上げようと、自主防犯組織の設立を積極的に支援するとともに、活動を全市域に広げていこうと、自治会の地区連合会を単位とする、16の支部を組織し、支部が核となって、市内全域での防犯活動を展開していただいています。



北部地区の「まめぼん」は七光台地区に（完成予想図）

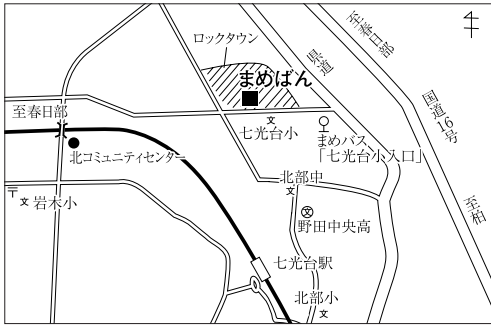
ん」を18年に設置しました。

「まめばん」には、7人の防犯推進員（警察官経験者）が交代で勤務しています。

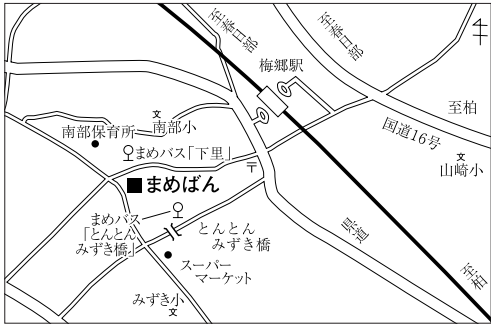
事件発生傾向や小学生の下校時間帯などを考慮して、14時から19時まで毎日開設し、立番や在所勤務を行うほか、事件・事故発生時の被害の拡大防止や、地域住民からの防犯相談、迷子の保護、警察・地域の自主防犯組織との連携なども行い、地域の防犯拠点としての役割を担っています。

また、北部地区が、市内でも犯罪発生状況が高いことや、交番が存在しないこと、さらに近年の住宅開発や商業施設の進出により、人口や世帯が増えていることなどから、市では、「まめばん」を設置しようと、現在準備を進めています。

■北部地区の「まめばん」案内図(10月1日から)



■南部地区の「まめばん」案内図



※まめばんは、14時から19時まで開設しています。業務時間外は、玄関近くの「非常通報電話」をご利用ください。受話器を持ち上げるだけで、野田警察署につながります。



「まめばん」は南部地区の防犯の拠点

備を進めています。

場所は、地元から無償で使用できる土地の提供があった、ロククタウン(七光台)内で、10月に開設する予定です。

なお、南部地区のまめばんと開設時間や業務内容は同じで、防犯推進員が、両まめばんに交代で勤務します。



各地域では定期的にパトロールが

青色回転灯搭載車で巡回

また18年から、下校時刻にあわせて、防犯推進員が青色回転灯搭載の防犯パトロール車両を使って、小学校や中学校などの施設周辺や通学路などの巡回を開始しました。

現在では、2台体制で1日5時間、週5日間、全市域の巡回を行っています。パトロールでは、市民からの通報や警察からの情報をもとに、不審者出没やひったくり、空き巣が発生した地域の重点パトロールをはじめ、事故現場では警察が来るまでの安全確保などにもあたっています。

さらなる犯罪減少をめざし

野田警察署管内の窃盗犯の犯罪総数は、パイロット地区事業

子どもの提案で

みんなが顔見知りになり

これまで、標語やポスターの募集、自転車への名入れ運動、自転車にパトロール中のステッカーを貼るなど、地域の皆さんの協力で、いろいろな活動をしてきました。

今年、今年度の自治会運動会では、地域の子ども会の提案で、名札をつけて参加し、お互い顔と名前を覚えようという、新しい取り組みも始めています。近所が顔見知りになることが、安心して安全なまちづくりにつながると実感しました。



野田市防犯組合 中野台支部長 中山 覚さん

防犯の第一歩は

あいさつから

防犯活動の第一歩は、あいさつや声かけです。パトロール中には、子どもたちや住民にももちろん、見慣れない人にも声をかけますが、気持ちよく言葉を交わすことで、顔見知りになり、地域に一体感も生まれています。

一人では微力ですが、地域が一体になれば、大きな犯罪の抑止力になると信じていますし、子どもたちを非行から守ることもつながると思っています。



野田市防犯組合 西部支部長 東山 忠義さん

など、地域ぐるみの防犯活動の強化に取り組み始めた16年以降、大幅に減少し、支部設立による全市的な防犯活動や「まめばん」を開設した18年には、さらに減少、ここ数年は横ばいに推移しています（詳細は1面のグラフ参照）。

今後も、市・警察と支部の連携や、支部同士の連携をさらに深めて、情報交換を行いながら、パトロールなどで、地域を見守る「防犯の目」を市内全域に張り巡らせ、「犯罪のないまちづくり」を進めていきたいと考えています。

防 災

9月1日の「防災の日」は、大正12（1923）年、未曾有の大被害をもたらした関東大震災を教訓として、災害に備えようと制定されたものです。

以降、関東では、大震災級の

地震は発生していないものの、平成7年1月17日に起きた、阪神・淡路大震災は、人口密度の高い都市を襲った地震で、大きな被害がありました。また、19年3月の能登半島地震、同年7月の新潟県中越沖地震、20年6月の岩手・宮城内陸

地域を守る消防団は

団結力が「決め手」



野田市消防団副団長 近藤利夫さん

消防団は、現在市内に30分団あり、56か所ある拠点を中心に、79人が活動しています。普段は勤めている人がほとんどですが、安全のため、日々、火災予防を広報する夜間の警戒や、応急手当の習得、

火災や水害が起きたときに、消防署の要請にいち早く応え、第一線として活躍できるように訓練も行っています。団員の団結力は、本当に自慢できます。若者の皆さんに、ぜひ参加してもらいたいですね。

地域のお年寄り

みんなで守る



南自治会 防災会 自主防災会 石塚一男さん

「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識で、毎年、大人から子どもまでが、避難誘導や初期消火、通報訓練などの防災訓練を行っています。特に、関宿は古くから、水害に悩まされてきたこともあ

り、隣近所が助け合うという基礎があるように思っています。要援護者支援計画にも取り組んでいます。地域のお年寄りをみんなで助けるのは当たり前と、計画をスムーズに作成することができました。

地震、さらに最近では、8月9日の東海道南方沖の地震、同日11日の静岡地震などは記憶に新しく、多くの家屋の倒壊や道路の崩壊などの被害だけでなく、死傷者も出ました。

災害時は関係機関が連携

市では、大きな災害に見舞われた場合に、消防や警察などの地域内の関係各機関が連携し、市民の生命と財産を災害から守るため「野田市地域防災計画」を定めています。

また、18年には、20年に一度の確率で起こる大雨で堤防が壊れた場合の洪水を想定し、浸水する可能性のある範囲を地図に示した「洪水ハザードマップ（洪水避難地図）」を作成しました。

さらに、避難場所の見直しも行い、浸水時には利用できない19施設を指定から外し、新たに風水害や地震にも対応する8施設を追加するなど、いつ起こるか分からない災害に備えています。

地域で被害を最小限に

しかし、災害が発生した場合は、すべての現場に、警察や消防が駆けつけるのは難しいと考えられます。



要援護者を想定した避難訓練も（昨年撮影）

また、個人や家族の力にも限界がありますので、地域で協力し、助け合って、被害の拡大を防ぎ、災害復旧に取り組み、地域の自主防災活動が大切です。

そこで市では、7年から、「自主防災組織」を自治会単位で結成するようお願いしています。

8月1日現在、自主防災組織は、昨年同時期から10組織、約千684世帯が増え、125組織、約2万3千世帯ですが、市内全体で、まだ38・4パーセントの組織率でしかありません。

被害を最小限に抑えるためにも、地域での結束をお願いします。

高齢者や障害者を避難

16年の新潟・福島豪雨や、近

畿地方を中心に襲った台風23号などで、水害により一人暮らしや寝たきりの高齢者が犠牲となるなど、痛ましい事故がありました。

そこで、市では、災害発生時に、一人での避難が難しい高齢者や障害者など、手助けが必要な方（要援護者）の避難支援対策として、19年に「災害時要援護者支援計画」を策定しました。

要援護者支援計画では、個人情報に配慮して、要援護者自らが、自治会や自主防災組織に支援を希望すると、自治会などが自宅から避難場所までの地図や必要な支援の内容などを記入した「個別避難支援計画」を作成

防犯・防災情報を いち早く携帯電話で



市では、犯罪の未然防止や災害に備え、より早い情報伝達手段として、携帯電話などの電子メールを活用した、安全安心メール「まめメール」を6月に開設しました。

現在、「防犯情報」「子ども安全情報」「防災情報」「光化学スモッグ情報」「火災情報」を配信しています。

「まめメール」の登録は、携帯電話とパソコンの両方から、簡単に行うことができますので、詳細は野田市ホームページ(携帯版含む)をご覧ください。

～ まめメール登録方法 ～

①空メールを送信する

noda-reg@mlreg.tricorn.net



空メールを送信すると、折り返し、登録案内メールが届きます。
なお、バーコードリーダー機能のある携帯電話で、QRコードを読み込むと空メールアドレスが読み取れます。



空メール用
QRコード

②情報を選択し、登録完了

登録案内メールに記載した登録画面のホームページを開き、「防犯情報」「子ども安全情報」「防災情報」「光化学スモッグ情報」「火災情報」の中から欲しい情報を選択し、登録完了です。

【問合せ】 防犯情報・防災情報は市民生活課、子ども安全情報は青少年課、光化学スモッグ情報は環境保全課、火災情報は消防署 ☎7124-0119

し、いざという時に備えます。
一方、支援を希望をしない方には、災害発生時に、市が所有する情報を、自治会などに提供して、支援をお願いします。
なお、個別避難支援計画は、水害時だけでなく地震時にも活用できることから、全市域の自治会などで策定していただけるよう、市では自治会連合会への協力を依頼するとともに、希望により各地域での説明会を随時行っていますので、ぜひお問い合わせください。

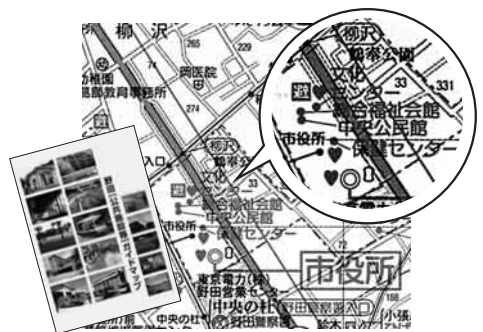
浸水被害の早期解決をめざし

また、昨年8月に発生した集中豪雨による浸水被害が、市内各所であったことから、市では現場検証を行い、緊急度や被害の状況などもみながら、浸水被害に対する対応策を検討してきました。
応急対策として、昨年12月と3月の補正予算で、集水樹の増設や側溝の設置、汚泥の除去など維持管理的な復旧工事を行っており、また、今年度は、水路の改修や道路嵩上げなど規模が

避難場所は全部で74か所

大きな工事を随時進めています。
万一、災害が起きた場合や災害発生が予測される場合には、市の職員はあらかじめ指定された動員配備体制に基づき、支所連絡所や避難場所などに速やかに参集し、活動を行います。
また、担当地区の被害状況などを把握し、災害対策本部と避難場所、関係機関などと連絡を取りながら、災害復旧に全力を尽くします。

▼避難場所(74か所・標示看板を設置しています)：【**関宿北部地区**】関宿城博物館・関宿にこにこ水辺公園、関宿あおぞら広場、関宿北部公民館、関宿中学校、関宿小学校、元町香取神社、下納谷浅間神社【**関宿中部地区**】アルフレッサファーマ(株)、関宿幼稚園、二川小学校、関宿中部幼稚園、関宿中部公民館、二川中学校、古布内保育所、古布内浄禅寺、関宿複合センター、いちいのホール、関宿中央公民館、関宿保健センター、関宿中央小学校【**関宿南部地区**】飯塚白山神社、木間ヶ瀬中学校、関宿南部幼稚園、木間ヶ瀬小学校、関宿総合公園(体育館)、関宿南部公民館、木間ヶ瀬保育所、関宿高校【**川間地区**(株)】US S 東京、川間小学校、川間公民館、川間中学校、西武台千葉高校、尾崎小学校【**北部地区**】北部中学校、岩木小学校、北コミュニティセンター、七光台小学校、野田中央高校、岩名中学校、北部公民館、北部小学校【**東部地区**】柳沢小学校、東部公民館、東部中学校、東部小学校、東葛飾教育事務所東葛飾研修所、文化センター、宮崎小学校、第二中学校、野田看護専門学校【**中央**



避難場所はガイドマップで確認

地区】総合公園(体育館)、清水高校、清水公園、旧専売公社跡地、清水台小学校、愛宕神社、第一中学校、鹿島神社、中央小学校、キッコーマン野球場、朝日ヶ丘公園【**南部地区**】南部中学校、南部小学校、南部梅郷公民館、南コミュニティセンター、山崎小学校、みずき小学校、東京理科大学【**福田地区**】福田第一小学校、福田中学校、福田公民館、二ツ塚小学校、福田第二小学校
※避難場所への移動経路などの確認には、市役所・支所、公民館などで、無料で配布している公共施設等ガイドマップをご利用ください。
【問合せ】 市民生活課、洪水ハザードマップのことは土木課、災害時要援護者支援計画のうち障害者のことは社会福祉課、高齢者のことは高齢者福祉課

救急車の要請は

緊急時のみに



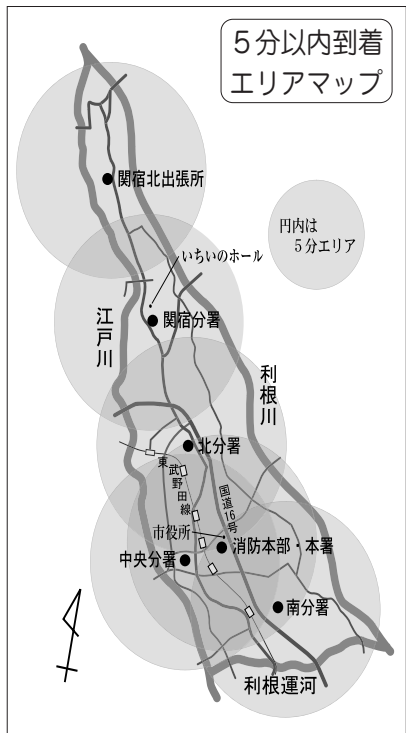
9月9日は「救急の日」です。市では、合併時の重点事業の一つだった、関宿北出張所を平成16年に開設したことにより、いざというときには市内全域に救急車両が5分以内で到着できる体制を整えています。

また、現在、消防署、4分署(中央・関宿・北・南)、1出張所(関宿北)に、合計6台の救急車を配置し、急病やけがをした方を病院へ搬送しています。

◆重症者を救うために

しかし、近年の救急出動の増加によって、救急車が不足してしまうおそれがあります。

20年の市消防の1年間の救急出動件数は、5千848件で、市民



※到着は道路事情などにより、遅れる場合もあります。

のおよそ26人に1人が救急車で病院へ搬送されたことになりました。中には、軽い病气やけがが、タクシー代わりの利用など緊急性のないものも含まれていました。

救急車は、急いで病院へ搬送しなければならぬ場合や、ほかに搬送する手段がない場合に活用するよう定められています。

重症や危篤状態など、本当に救急車を必要としている患者のために、良識ある正しい救急車の利用を心がけてください。

◆119番は落ち着いて

救急車を利用するときは、慌てずに落ち着いて、住所や目標になる建物、傷病者の人数、性別、年齢、容態、連絡者本人の氏名と電

話番号などをお伝えください。

また、救急車到着までに、応急手当やAED(自動体外式除細動器)の使用、救急車の現場への誘導を行い、救急隊が到着したら、傷病者の容態変化や行った応急手当、持病があれば病名と、かかりつけの病院名などをお伝えください。

◎応急手当の講習会を随時開催

なお、消防本部、消防署では、

逃げ遅れを防ぐ

火災警報器の設置を



「住宅用火災警報器」は、煙や熱を感知し、警報音や音声で火災を知らせる機器で、新築住宅は平成18年から、既存住宅は昨年6月から設置が義務となりました。

対象となる住宅は、就寝に使用する部屋がある一戸建てやアパートなどの全ての建物で、原則、寝室と、寝室が階上にある階段には、設置しなければなりません。住宅火災による全国の死者数の実に7割近くは、「逃げ遅れ」

が原因で、機器を設置すれば、初期段階で火災を知り、早急な消火活動と避難によって、犠牲者を減らすことができます。火災は、いかに早く「火災の発

救急車到着前などでも慌てずに心肺蘇生法やAEDが使用できるよう、応急手当の講習会を随時開催しています。また、自治会や企業には、出張講習会も行いますので、お問い合わせください。

◎9月26日には救急フェア開催

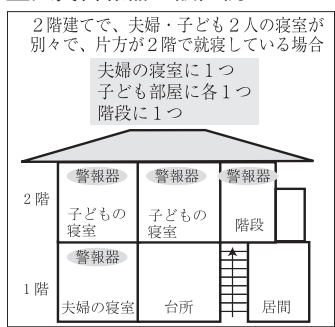
また、救命手当やAEDの必要性を広めようと、野田・松戸・柏・流山・我孫子の5市合同で、9

◆悪質訪問販売に注意を

なお、住宅用火災警報器は、消防設備業者やホームセンター、家電量販店、電気店などで販売されています。

消防署員と偽ったり、「今すぐ」に設置しないと違法になる」などと言って、設置を迫る訪問販売業者には十分ご注意ください。また、消防署などの公的機関が、住宅用火災警報器や消火器な

■火災警報器の設置例



◆共同購入の説明会も

また、住宅用火災警報器をまとめて購入することで、価格が安くなることや、悪質な訪問販売の被害を防止できることなどから、消防本部では、機器の共同購入の説明会を実施しています。

自治会を単位として説明を行いますので、日程などの調整は、事前にご連絡ください。

【問合せ】消防本部予防課 ☎7124-0114

地域密着型サービスで

より身近な介護を



現在、高齢者の増加に伴い、全国的に介護保険を必要とする人が増えています。

野田市も例外ではなく、平成21年4月現在で、65歳以上の人口は3万9千913人となり、高齢化

率は20・34パーセント、約5人に1人が高齢者という状況です。

介護を必要とする方が、住み慣れた地域で生活を続けていくためには、地域の特性や実情にきめ細かく対応した介護サービス

スが必要なことから、市では、「野田市老人福祉計画及び介護保険事業計画(野田市シルバープラン)」に基づき、「地域密着型サービス」の整備を進めています。

同サービスには、自宅の近くで通いや泊まりなどができる「小規模多機能型居宅介護」や、認知症の高齢者が自宅から通いながら介護や機能訓練を受ける「認知症対応型通所介護」、認知

■地域密着型サービスの種別と事業所

種別	サービス内容	事業所	所在地	電話
小規模多機能型居宅介護	「通い」を中心に、「訪問」や「泊まり」を組み合わせた多様なサービスが利用できます。昼夜を通じて同じ顔ぶれの職員が対応しますのでより安心です。	コモホーム上花輪	上花輪721-1	☎7122-3800
		ゆたひら鶴奉の家	鶴奉173-7	☎7124-0347
		ツクイ梅郷サニガーデン	山崎2127-2	☎7126-1385
		デイハウスけやきの杜	山崎1448-1	☎7126-4700
		きららほーむ	目吹2011-3	☎7120-3335
認知症対応型通所介護(認知症対応型デイサービス)	認知症の「要介護者」、「要支援者」を対象とした「デイサービス」で、日帰りで食事、入浴の提供などの日常生活上の世話、機能訓練などを行います。	デイサービスセンター亀野園	鶴奉270-5	☎7121-2131
		デイホーム野の花	三ツ堀1089-48	☎7138-3987
		コモホーム中野台	中野台322	☎7122-2980
		デイホームあおさぎの家	下三ヶ尾878	☎7199-8861
		デイサービスまあるい手	古布内1688-1	☎7196-5305
認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者グループホーム)	認知症の「要介護者」、「要支援2の方」が、5人から9人程度で家庭的な環境の中で、スタッフの支援を受けながら生活を行う共同住宅です。	あったかさん	上花輪588	☎7126-8686
		グループホームすずらん	中里1564-2	☎7127-8411
		グループホームせいしん	中根207	☎7125-7165
		グループホームけやきの杜	山崎1448-1	☎7126-4706
		グループホームパンヤンツリー園宿	木間ヶ瀬4877-1	☎7120-4744
地域密着型介護老人福祉施設(小規模特別養護老人ホーム)	定員29人以下の特別養護老人ホームです。在宅介護が困難で常時介護を必要とする「要介護者」に、日常生活の世話や、機能訓練、健康管理などを行います。	特別養護老人ホーム野田市楽寿園	鶴奉264	☎7122-1464
		ヴィラ・ほまれの家	目吹2011-3	☎7120-3335

■市内の90歳以上の年齢別一覧

年齢(歳)	男(人)	女(人)	計(人)
107	0	1	1
106	1	0	1
105	0	1	1
104	0	0	0
103	0	1	1
102	2	3	5
101	0	4	4
100	2	6	8
99	2	13	15
98	6	24	30
97	10	37	47
96	12	47	59
95	21	65	86
94	22	79	101
93	29	112	141
92	36	138	174
91	49	150	199
90	47	151	198
計	239	832	1,071

※年齢は9月1日現在の満年齢です。また、人数は8月1日現在です。

長寿を祝い

ますますのご健勝を



9月の第3月曜日は、「敬老の日」です。

敬老の日には、多年にわたり、社会に尽くしてこられた高齢者の皆さんの功績をたたえ敬愛するとともに、長寿を祝いながら、高齢者の心を受け継ぎ、一人ひとりが平和で明るい社会を築いていこうという願いが込められています。

※個人情報保護のため、個人氏名は掲載せず、市内に住む90歳以上の方の人数のみを掲載しました。

【問合せ】高齢者福祉課

症の高齢者が家庭的な環境の中で、共同生活を送る「認知症対応型共同生活介護」、小規模な施設に入所し、食事や入浴などの介護、健康管理を受ける「小規模特別養護老人ホーム」があります。

現在市では、市内に17の事業所を指定し、サービスを提供していますが、日常生活圏内にサービス事業者がないところには、新規事業者参入を促進するなど、計画的に整備を進めていきます。

◆今後も計画的に施設を整備
地域密着型サービスは、住み慣れた地域で暮らせるよう、利用対象者を市民としており、市が事業者の指定・監督を行っています。

なお、サービスの利用を希望される場合は、各事業所か、高齢者福祉課にお問い合わせください。

【問合せ】高齢者福祉課

河川や地下水の浄化に

下水道への接続を



9月10日は下水道の日です。

台風がよく来襲するこの時期が、雨水の排除を役割のひとつとしている下水道の、普及や活用などを広めるのに適しているとして定められました。

市では、快適で健康的な住環境整備と水環境の保全のため、公共下水道の整備を進めています。

公共下水道に接続すると、各家庭では、浄化槽なしで水洗トイレが設置可能となり、くみ取りトイレのにおいが消え、不快な虫の発生を防ぐことができます。

また、道路側溝や水路にも、汚水が流れず清潔で快適な環境になり、さらには、水源である河川や地下水を汚さなくなります。



下水道接続で河川の水質保全も

◎接続はお早めに

公共下水道で処理可能な区域の建物は、下水道法により、汚水を直接公共下水道に流すことが義務付けられています。

処理可能区域で、くみ取りトイレを使用している方は、供用開始日から3年以内に水洗トイレに改造しなければなりません。期限内でなるべく早い接続をお願いします。

また、浄化槽により処理している方は、遅滞なく、おおむね1年以内を目安に接続してください。

◎融資あっせん 利子補給制度も
市では、市民の皆さんに、安心して接続工事を行っていたため、「野田市下水道排水設備指定工事店」を定めていますので、接続工事は、指定工事店で行ってください。

また、排水設備工事(公共下水道への接続)の費用は、建物などを所有している方が負担することになります。市では、工事資金の助成制度として、資金の融資あっせんと、その際に発生

する利子の補給を行っています。指定工事店は、下水道課や市のホームページなどで紹介しています。また、工事資金の助成制度の詳細など、ご不明な点はお問い合わせください。

10月から

市・県民税を公的年金から直接引き落としへ

現在、公的年金(厚生年金、企業年金、共済年金など)を受給されている方の中で、市・県民税の納税義務のある方は、市役所や金融機関の窓口などに出向い

◎9月5日に相談窓口開設
市では、下水道の普及と促進に向けて、9月5日(土)10時~15時、ショッピングセンターノア 店・泉の広場を会場として、「下水道の相談窓口」を開設します。

下水道に関する皆さんからの質問や相談にお答えするとともに、風船やティッシュなどの配布(なくなり次第終了)も行いますので、直接会場にお越しください。
【問合せ】下水道課

■平成21年度の納付方法

公的年金の支給月	平成21年6月	8月	10月	12月	平成22年2月
市・県民税の納付方法	納税通知書で納付(普通徴収)		公的年金支給時に引き落とし(特別徴収)		
税額	年税額の4分の1		年税額の6分の1		

※平成20年の所得が公的年金等のみで、21年も同じ場合

本制度は、市・県民税の納め方が変わるだけです。1年間に納めていただく税額が変わったり、新たな税負担が生じたりすることはありません。また、本制度の開始に伴い、年金所得にかかる税額を、給与から引き落としできなくなります。そのため、個人納付(普通徴収)、または、公的年金からの引き落としとなります。

対象は、平成21年1月1日から野田市に住所を有し、4月1日現在で、65歳以上の年金受給者で、前年中の年金所得に係る市・県民税の納税義務のある方

ただし、公的年金などの年額が18万円未満の方や、野田市の介護保険料が公的年金から特別徴収されない方、20年中に、公的年金などの支払いを受けてない方、公的年金などから、所得税・介護保険料・国民健康保険税・長寿医療(後期高齢者医療)保険料を差し引いた額が、市・県民税額より少ない方は、引き落としされません。

◆今年度の納付方法
6、8月分は、すでに送付した納税通知書で納付していただき、10月以降は公的年金支給時に引き落としになります。

なお、特別徴収による税額は、送付した納税通知書の4枚目(税額決定通知書)をご覧ください。

今後、特別徴収の対象にならなくなった方には、納税通知書を新たに送付します。

【問合せ】課税課

紙上公共施設見学会「堆肥センター」

市では、環境に配慮したふるさとづくりを進める中、ごみ減量の推進と農薬や化学肥料を極力使わない安全な農産物の生産へ向けて、平成12年4月に、堆肥センターを、船形に設置しました。同センターでの堆肥化事業は、各家庭などでごみとして処分していた剪定枝や枯れ草などを、優良な肥料に変え、ごみを農業資源として再利用する仕組みです。同センターでは、剪定枝を粉碎したり、落ち葉を裁断したものを一定期間発酵させて堆肥を生産しています。

さらに、市では、19年から、同センターの堆肥のほかに、農家で処分困っていたもみ殻と、酪農家で処理に困っていた牛ふんを堆肥化した「もみ殻牛ふん混合堆肥」づくりに取り組み、20年からは、農薬や化学肥料を使わない環境保全型農業で、農産



家庭から出る剪定枝などを堆肥に



物のブランド化を進めています。

なお、「もみ殻牛ふん混合堆肥」は、今春から購入を希望されている市内の農家に活用していたいており、出来上がった農産物は、一般の市場や「ゆめあぐり野田」へも出荷されています。

市民訪問

開館から半世紀 より魅力的な博物館に

関根 一男さん



野田市郷土博物館は、日本武道館や京都タワーも手がけた山田守の設計による、唯一の博物館で、今年4月に開館50周年を迎えました。10月12日までは山田守の足跡を紹介する特別展を開催しています。

同館は、現在、地域の自然環境や歴史文化の調査、情報発信などの活動をしている、NPO法人「野田文化広場」が指定管理者として運営にあたっていますが、今春から、同法人の理事、関根一男さんが館長に就任されました。

「野田の歴史、伝統、風土を頑なに守り続けながらも、だれもがふるさとの良さを感じられる、癒やしの博物館にしたい」と関根さん。「趣味のひとつは、陶器や工芸品などの骨董品収集です。リサイクル店をめぐって探すのも楽しいですよ」と笑顔で話しながらも、「館長として今までの積み上げを崩さないよう、私が信念を持って郷土を支える、土」となります」と結びました。

野田市郷土博物館 市民会館指定管理者 館長 野田在住・昭和21年生まれ

トピックス

パパもママも大声援 我が子の、はいはい競争



赤ちゃんの健闘に大きな拍手も

子育ての支援事業を展開する「野田市ファミリー・サポート・センター」では、事業を広く知っていただくようと、8月1日に総合福祉会館で、「はいはいコンテスト」を開催した。1歳未満の赤ちゃん49人が、「はいはい」の速度を競い、あつという間にゴールしたり、動かない子などがいて、ハラハラする家族の声援で、会場は熱気にあふれていた。

ごみ分別の大切さも 子どもたちに

子どもたちに

市では、子どもたちにも市の仕事や地場産業などを知ってもらおうと、8月4日に「親子公共施設等見学会」を開催し、10組26人が参加した。

当日は、清掃工場や消防署、しょうゆ工場を見学。

参加者からは、「はいご車に乗れてとてもうれしかった」「ごみを減らす方法を家族でも話し合いたい」などの声があった。



間近で粗大ごみ処理の見学も

とうがん 冬瓜スープ



りれい 李玲さん(五木新田)

①豚のひき肉と卵、調味料を合わせ肉団子を作る
②冬瓜は皮をむき、中のタネを取って、5ミリほどに薄切り③鍋に水を入れ、沸騰させたら①を入れて、再度沸騰したら、中火にし、②と春雨を入れ、5分ほど煮る④③に塩・コショウ、うま味調味料を入れて味を調べ、器に盛って、三つ葉をのせて出来上がり。

※子どもたちにも大人気の一品です。夏バテ気味なときも、さっぱりとした味でご飯が進みます。

《材料》4人分:冬瓜4分の1(約1キロ)、豚ひき肉100g、卵1個、春雨少々、水600~800cc、調味料(長ネギ・シヨウガみじん切り少々、塩・コショウ少々、しょう油中さじ2)、うま味調味料少々、三つ葉が香菜少々

なつかしの写真館



写真提供=渡辺正さん(木間ヶ瀬)

エアコンなくとも 憧れた乗用車

写真は、昭和43(1968)年ごろ撮影されたもので、提供者の渡辺さんが、お兄さんの車の前で写してもらったものです。当時は、三輪の車やトラックなど仕事用の自動車はよく走っていたようですが、乗用車は少なかったそうです。「車の整備士を目指して、都内へ見習いに行っていた兄が遊びに来たときに撮らせてもら

いました。高級な乗用車でも今のようにエアコンはなく、暑い時期は、窓を全開にして走っていましたね」と渡辺さん。「兄の車を目の前にして、乗用車への憧れが強くなったのを覚えています。当時は私も、自動車関係の仕事に就こうと地元で見習いをしていましたので、一生懸命働いて、いつかは自分も乗りたいと思いました」と話していました。



学校訪問(31) 第一中学校

第一中学校は、昭和22(1947)年に、野田町立野田中学校として開校し、同26年の第二中学校新設により、現在の名称になりました。現在697人の生徒が通う同校は市内で2番目に大きく、一人ひとりの生徒が「自立と貢献ができる」ことを目指しています。学年を超えた活動も



生徒自らが指揮をとって

入学式や全校集会などでは、当日の動きの確認などを、生徒たち自身で確認し

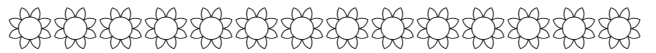
共通問題を考え、基礎力を高めてきました。また、生徒たちの工夫で、「聴く力」も鍛えようと、今年度からは、すべての問題を校内放送で読み上げて行うことも始めました。さらに、企画運営する力を育



発表会には毎年約500人の「ファン」が

ラスの合唱や吹奏楽の演奏を発表する「音楽発表会」を文化会館で開催し、保護者や地区の皆さんを招待しています。さらに今後は、通学中の「あいさつ運動」にも取り組み、地域に根ざした教育を進める計画です。

たり、注意したりしています。ほかにも、地域との交流を深めようと、毎年10月に全ク



吹奏楽部のパレードも(西武台千葉中学・高校)

色鮮やかな竹飾りと おどりがかな竹飾りと おどりと音楽で賑やかに おどりと音楽をテーマに、「野田夏まつり躍り七夕」が、8月8日、9日の2日間、本町通りを中心に、同実行委員会により開催された。地元商店会の趣向を凝らした竹飾りや野田おどりがパレード、よさこい節で踊って競う野田こいまつりコンテスト、ミニ広場での音楽コンサートなど、期間中は約12万人の人で賑わった。

サタデースクールで

児童の指導や支援を

市では、現行の学習指導要領や学校週5日制の完全実施に伴い、保護者の間で学力の低下が心配されるため、平成14年度から、独自に「野田市教育環境整備事業」をスタートし、児童などの土曜日の有意義な過ごし方の一つとして、「サタデースクール」や「オープンサタデークラブ」を実施しています。

「サタデースクール」は、毎月第2・4・5の土曜日に各小学校を会場に、算数の補充・発展を目指して、算数ドリルの学習を中心に行っています。

なお、10月24日(日)からは、新たに小学1年生も参加します。



算数のドリル学習を中心に

【業務内容】学年に応じた児童の算数学習の指導・支援

【時間】第2・4・5の土曜日
で、8時45分～11時15分

※学校の行事などで、中止となる場合もあります

【場所】市内各小学校

【期間】10月～平成22年3月

※指導者は謝礼あり

【申込み・問合せ】指導課

関宿斎場の指定管理者募集

市では、「行政改革大綱」と、同大綱の具体的な実施計画として策定した「集中改革プラン」の方針に基づき、平成21年4月までに、合計25の公の施設に指定管理者制度を導入し、民間活力を有効活用して、経費の削減とともに、市民サービスを向上させてきました。

さらに、市は、平成22年4月から野田市関宿斎場(中戸496番地)にも、同制度を導入するため、指定管理者の候補者を募集します。

【募集要項配布期間・場所】9月1日(日)～9月30日(金)の8時30分～17時15分(土、日、祝を除く)に、市民課窓口で、配布しています。

なお、募集要項は、市ホームページにも掲載しています。

「野田の魅力」を撮った写真を

市では、平成22年春発行予定で、野田市を紹介する冊子「市勢要覧」を作成しています。

「市勢要覧」に掲載する予定で、野田の魅力を表現する写真を募集します。

なお、撮影者・被写体ともに市民に限りません。

【応募内容】手札判(L)のプリント(家庭用プリンタで写真用紙に印刷したものも可)

後でネガや電子データの提出をお願いする場合があります。

また、写真は、応募者本人が撮影した未発表の作品で、被写体の了解は必ず得てください。

デジタル写真の場合は、500万画素以上で撮影したもので、真実

定額給付金の申請は10月8日まで

市では、定額給付金の申請書を、4月に一斉に配布し、8月14日現在、対象世帯の94.8パーセントに、給付が終了しています。

なお、給付金を受け取るには、10月8日(消印有効)までに申請が必要ですので、まだ申請をされていない方は、お早めにご手続きをお願いします。

また、期間中に申請がなかった場合には、辞退したものと見なされますので、ご注意ください。

と違うような画像処理をしないものに限りません。なお、写真は紙面に限りがありますので、選考させていただきます。

【応募期限】10月16日(金)までに写真の裏面に住所、氏名、電話番号、撮影場所、撮影日時を記入した紙を貼り、封書で〒278-8550野田市役所秘書広報課まで郵送してください(写真は返却しません)。

【賞品】採用者には、写真を掲載した市勢要覧を差し上げます。※刊行物には、大字名、氏名を掲載し、また、市報などの市で発行する冊子に掲載する場合があります。

【問合せ】秘書広報課広報係

た場合には、辞退したものと見なされますので、ご注意ください。

さらに、給付率の増加に伴い、「野田市定額給付金専用ダイヤル」と市役所8階の「定額給付金相談コーナー」は、7月24日で終了しましたので、申請書の記載方法など、ご不明な点は、定額給付金室までお問い合わせください。

【問合せ】定額給付金室

リサイクルフェアで

フリーマーケットや古本市

市では、ごみの減量とリサイクルの推進のために、10月24日(土)と25日(日)に市役所で、「野田市リサイクルフェア」を開催します。

そこで、フリーマーケットの

出展者(市民)を募集するとともに、ご家庭で不用となった本・音楽CDの提供をお願いします。

◎フリーマーケット



【日時】10月25日(日)10時～15時
【場所】市役所庁舎前杜の広場
【出展数】50

区画(抽選)。1区画は間口3メートルで奥行2メートル
※市外の方は申込締切後、空き状況により受付

【出展料】500円(保険料など)

【申込み】9月25日(金)当日消印有効で、はがき(1人1枚・重複申込は失格)に、住所、氏名、電話番号を明記し、〒278-8550野田市役所清掃計画課「リサイクルフェア・フリーマーケット」係へ

※飲食食品販売、営利目的、未成年者のみの出展は不可
◎古本・音楽CDのリサイクル提供された本・音楽CDは、リサイクルフェアの「古本市」

【注意事項】①週刊誌や参考書類、ゲームCDなどは対象外、②書店のブックカバーは取り外して、書名がわかる状態で、③音楽CDは、必ずケースに入れる

【問合せ】清掃計画課

で希望者に無料で差し上げます。
【回収期間】10月1日(日)～14日(土)
【回収場所】次の施設に回収箱を設置しますので、各自でご持参ください。

◆市役所正面入口(総合案内前)、北・南コミュニティセンター、櫻のホール、いちいのホール、関宿北部公民館、関宿中部公民館、関宿南部公民館

※多量の場合は、10月8日(日)に、自宅まで取りに伺いますので、回収日の前日までに、清掃計画課へご連絡ください。

【注意事項】①週刊誌や参考書類、ゲームCDなどは対象外、②書店のブックカバーは取り外して、書名がわかる状態で、③音楽CDは、必ずケースに入れる

【問合せ】清掃計画課

監査結果の勧告を受けて

農業委員会が旅費などを市へ返還

監査委員は、農業委員会が昨年5月に実施した視察研修の住民監査請求に対して、平成21年6月5日に「視察研修に公務性が認められるものの、一般の観光旅行と同様のものと判断せざるを得ない」という返還措置の勧告を、市長へ出しました。

監査委員では、監査結果に伴う勧告に基づき市長が講じた必要な措置を、公表します。
市長は、農業委員会へ返還を

命じ、農業委員会は、21年6月26日付けで、市へ69万9千500円を返還しました。

なお、随行職員も、21年7月1日付けで、市へ4万5千円を自主返還しました。

※全文は、市役所・いちいのホールの行政資料コーナーや、市ホームページで閲覧できます。

【問合せ】監査委員事務局

バスで行く公共施設等見学会

市では、施設の見学を通して、市の仕事などを市民の皆さんに知っていただくことと、バスで各施設を見学する「公共施設等見学会」を10月2日(金)に開催します。

【集合場所・時間】市役所 9時50分、いちいのホール 10時20分。いずれも「行政資料コーナー」

【コース(予定)】関宿総合公園 体育館⇓市役所(議場)⇓(昼

食・自由)⇓郷土博物館⇓清掃工場

【定員・費用】30人(抽選)・無料
【持ち物】スリッパ・筆記用具
【申込み】9月11日(金)までに、往復はがきに参加者全員(1枚で2人まで)の住所、氏名、年齢、電話番号、集合場所、市報に関する意見などを明記し、〒278-8550野田市役所秘書広報課「公共施設等見学会」係へ

【問合せ】秘書広報課

ペットの不妊去勢手術費用の助成

犬や猫のフンを放置するなど飼い主のモラルの低下が問題となつていきます。飼い主はフンを必ず持ち帰ることや、適正な管理としつけを行うなど、周りに迷惑や危害を加えないようにしてください。

◆不妊・去勢手術費用を一部助成
また、捨て犬・捨て猫の問題に(財)千葉県動物保護管理協会と(社)千葉獣医師会では、動物愛護週間にちなみ、毎年、飼い犬や飼い猫の不妊・去勢手術費用の一部助成を行っています。

子犬や子猫が生まれて困ったり、育てられない方は、必ず不妊・去勢手術を受けさせてください。

【助成金額】5千円
【対象】(社)千葉獣医師会員の動物病院で年内に手術予定の飼い犬・飼い猫
【応募方法】9月20日(日)～26日(土)に専用の往復はがきで(1世帯あたり1頭の応募に限る、期間前後の消印は無効、応募者多数の場合は抽選)

※詳細は事前に問い合わせを
【問合せ】飼い主のマナーのことは環境保全課、手術費用助成のことは(財)千葉県動物保護管理協会 ☎043(214)7814

あじあ

講座・教室

◆精神障害者家族教室 9月10日(日)14時～16時30分野田健康福祉センターで、「精神科における相談員の役割」と題した講演会や家族交流会。精神障害者の家族や支援者。30人(抽選)。申込みは9月8日(木)までに同センター ☎712418155へ

◆体育館で「ヨガ教室」 ①関宿総合公園体育館：9月11日～10月2日の毎週(金)14時～15時。全4回。20歳以上の女性。30人(抽選)。参加費千500円。ヨガマット持参。②総合公園体育館：9月21日～11月9日の毎週(日)10時～11時30分。全8回。高校生以上。先着30人。参加費4千円。申込みは①は9月9日(木)必着で電話か往復はがき(住所・氏名・ふりがな・年齢・☎を明記・1家族1通)で〒270-0225平井40閉宿総合公園体育館 ☎719818500へ、②は9月5日(土)

17日(日)に直接総合公園体育館 ☎712511155へ

◆成人パソコン教室「ワード基礎編」 10月2日～9日の

④(金)10時～正午野田公民館で。全3回。20歳以上の市民で、簡単な文章入力のできる

方。23人(抽選)。テキスト代500円。申込みは9月16日(日)必着で往復はがき(住所・氏名・年齢・☎を明記)か直接返信用はがきを持参で〒278-0035中野台168-1野田公民館 ☎712317818へ

◆県立関宿城博物館で講座など ①企画展「舟から船へ」

：10月6日(日)～11月29日(日)9時～16時30分(入館は16時まで)。入館料300円(高校・大学生150円、中学生以下・65歳以上無料)。

②郷土食講座「そば打ち」：10月11日、11月15日、12月6日の(日)9時30分～正午。全3回。全回参加できる方。先着20人。参加費3千円。

③歴史講座「川の歴史と文化を探る」：10月18日(日)13時30分～

15時30分。先着30人。参加費200円。申込みは②は9月11日(金)、③は9月18日(金)から同博物館 ☎71961400へ

イベント

◆移動子ども館 9月5日(土)13時～15時野田市スポーツ公園イベント広場(木野崎)で。

雨天、強風時は中止。工作やゲームなど。当日会場受付。関七光台子ども館 ☎712712166

◆9月の保育所園庭開放 保育所の子どもたちと遊び、親子で保育体験。育児相談も。10時～11時。当日会場受付。関各保育所

保育所名	開放日	電話
清水	8日(日)	☎712225050
福田	8日(日)	☎71380577
尾崎	9日(日)	☎71292009
古布内	9日(日)	☎71961880
あたご	9日(日)	☎71222673
東部	10日(日)	☎71227158
南部	10日(日)	☎71242221
花輪	15日(日)	☎71221770
乳児	17日(日)	☎71242224

◆野田幼稚園で園庭開放 9月8日(日)9時30分～11時。親子で保育体験や絵本の読み聞かせ。未就園児の親子。当日会場受付。関同幼稚園 ☎712212450

◆野田市小・中学校児童・生徒自然科学作品展 9月12日(土)、13日(日)9時～16時30分(最終日は15時30分まで)市役所8階大会議室で。各校の代表作品の展示。関指導課

募集

◆保育所の臨時職員登録者

①臨時保育士 ②(月)～(金)の8時30分(8時から可)～17時の間の7・5時間。③昼時間帯勤務保育士 ④(月)～(金)の11時～15時の間の2時間。⑤夕方勤務保育指導員 ⑥(月)～(金)の16時30分～18時30分と(土)7時～18時30分の間の6・5時間か、(月)～(金)の16時30分～19時と(土)の7時～19時の間の7時間。

④看護師 ⑤(月)～(金)の間の2日以上で9時～18時の間の4時間。勤務場所はいずれも市内保育所(あたご・南部・尾崎・古布内保育所を除く)。①は要保育士資格、②は保育士資格取得者優先、④は要看護師資格。いずれも有給休暇あり、通勤手当支給。①のみ社会保険加入。関児童家庭課

9月相談日案内



※相談会場 ①(月)：市役所/②(火)：いちいのホール 市民相談室 (☎712511111代表)

◆一般市民相談 日常生活の悩みごとや相続、離婚などの一般的な手続きなど。簡単な相談は電話も可 ※一般市民相談や各種相談は、今後の対応方法のための助言などを行うものです。

◆9月の法律・不動産・交通事故・行政・税務相談は、9月1日(日)9時から電話で予約を受け付けます。

◆法律相談 法律問題で弁護士に相談したいとき。ただし裁判で訴訟、調停中のものは不可。 ①(火)4・9・16・28日。②(水)24日。6日間で60人

◆不動産相談 土地や建物の取引など。 ①(火)9日。8人

◆交通事故相談 交通事故での示談や自賠責保険など。 ①(水)11・25日。②(木)16日。3日間で18人

◆行政相談 行政の苦情や要望など。 ①(火)9日。②(水)15日。2日間で8人

◆税務相談 相続税・贈与税など。 ①(水)15日。8人 入権施策推進課(市役所内)

◆人権相談 人権問題での悩みなど。 ①(水)7・17・28日。②(木)17日。4日間で16人。電話予約(9月1日(日)9時から) 児童家庭課

◆家庭児童相談室 児童の問題など。 ①(水)9時～17時 ②(木)9時～17時 ③(金)9時～17時 ④(土)9時～17時 ⑤(日)9時～17時 ⑥(月)9時～17時 ⑦(火)9時～17時 ⑧(水)9時～17時 ⑨(木)9時～17時 ⑩(金)9時～17時 ⑪(土)9時～17時 ⑫(日)9時～17時 ⑬(月)9時～17時 ⑭(火)9時～17時 ⑮(水)9時～17時 ⑯(木)9時～17時 ⑰(金)9時～17時 ⑱(土)9時～17時 ⑲(日)9時～17時 ⑳(月)9時～17時 ㉑(火)9時～17時 ㉒(水)9時～17時 ㉓(木)9時～17時 ㉔(金)9時～17時 ㉕(土)9時～17時 ㉖(日)9時～17時 ㉗(月)9時～17時 ㉘(火)9時～17時 ㉙(水)9時～17時 ㉚(木)9時～17時 ㉛(金)9時～17時 ㉜(土)9時～17時 ㉝(日)9時～17時 ㉞(月)9時～17時 ㉟(火)9時～17時 ㊱(水)9時～17時 ㊲(木)9時～17時 ㊳(金)9時～17時 ㊴(土)9時～17時 ㊵(日)9時～17時 ㊶(月)9時～17時 ㊷(火)9時～17時 ㊸(水)9時～17時 ㊹(木)9時～17時 ㊺(金)9時～17時 ㊻(土)9時～17時 ㊼(日)9時～17時 ㊽(月)9時～17時 ㊾(火)9時～17時 ㊿(水)9時～17時

◆母子家庭・婦人相談 母子、父子家庭、寡婦など。 ①(水)9時～17時 ②(木)9時～17時 ③(金)9時～17時 ④(土)9時～17時 ⑤(日)9時～17時 ⑥(月)9時～17時 ⑦(火)9時～17時 ⑧(水)9時～17時 ⑨(木)9時～17時 ⑩(金)9時～17時 ⑪(土)9時～17時 ⑫(日)9時～17時 ⑬(月)9時～17時 ⑭(火)9時～17時 ⑮(水)9時～17時 ⑯(木)9時～17時 ⑰(金)9時～17時 ⑱(土)9時～17時 ⑲(日)9時～17時 ⑳(月)9時～17時 ㉑(火)9時～17時 ㉒(水)9時～17時 ㉓(木)9時～17時 ㉔(金)9時～17時 ㉕(土)9時～17時 ㉖(日)9時～17時 ㉗(月)9時～17時 ㉘(火)9時～17時 ㉙(水)9時～17時 ㉚(木)9時～17時 ㉛(金)9時～17時 ㉜(土)9時～17時 ㉝(日)9時～17時 ㉞(月)9時～17時 ㉟(火)9時～17時 ㊱(水)9時～17時 ㊲(木)9時～17時 ㊳(金)9時～17時 ㊴(土)9時～17時 ㊵(日)9時～17時 ㊶(月)9時～17時 ㊷(火)9時～17時 ㊸(水)9時～17時 ㊹(木)9時～17時 ㊺(金)9時～17時 ㊻(土)9時～17時 ㊼(日)9時～17時 ㊽(月)9時～17時 ㊾(火)9時～17時 ㊿(水)9時～17時

◆母子自立支援プログラム策定事業 児童扶養手当受給者。個別相談(要予約)、就労のための「自立支援プログラム」の作成。 ①(水)9時～17時、②(木)9時～17時

◆職業相談室(商工課) ①(水)9時～17時、②(木)9時～17時、③(金)9時～17時、④(土)9時～17時、⑤(日)9時～17時、⑥(月)9時～17時、⑦(火)9時～17時、⑧(水)9時～17時、⑨(木)9時～17時、⑩(金)9時～17時、⑪(土)9時～17時、⑫(日)9時～17時、⑬(月)9時～17時、⑭(火)9時～17時、⑮(水)9時～17時、⑯(木)9時～17時、⑰(金)9時～17時、⑱(土)9時～17時、⑲(日)9時～17時、⑳(月)9時～17時、㉑(火)9時～17時、㉒(水)9時～17時、㉓(木)9時～17時、㉔(金)9時～17時、㉕(土)9時～17時、㉖(日)9時～17時、㉗(月)9時～17時、㉘(火)9時～17時、㉙(水)9時～17時、㉚(木)9時～17時、㉛(金)9時～17時、㉜(土)9時～17時、㉝(日)9時～17時、㉞(月)9時～17時、㉟(火)9時～17時、㊱(水)9時～17時、㊲(木)9時～17時、㊳(金)9時～17時、㊴(土)9時～17時、㊵(日)9時～17時、㊶(月)9時～17時、㊷(火)9時～17時、㊸(水)9時～17時、㊹(木)9時～17時、㊺(金)9時～17時、㊻(土)9時～17時、㊼(日)9時～17時、㊽(月)9時～17時、㊾(火)9時～17時、㊿(水)9時～17時

◆無料職業紹介所 市が独自に開拓した求人情報の提供。 ①(水)9時～17時、②(木)9時～17時、③(金)9時～17時、④(土)9時～17時、⑤(日)9時～17時、⑥(月)9時～17時、⑦(火)9時～17時、⑧(水)9時～17時、⑨(木)9時～17時、⑩(金)9時～17時、⑪(土)9時～17時、⑫(日)9時～17時、⑬(月)9時～17時、⑭(火)9時～17時、⑮(水)9時～17時、⑯(木)9時～17時、⑰(金)9時～17時、⑱(土)9時～17時、⑲(日)9時～17時、⑳(月)9時～17時、㉑(火)9時～17時、㉒(水)9時～17時、㉓(木)9時～17時、㉔(金)9時～17時、㉕(土)9時～17時、㉖(日)9時～17時、㉗(月)9時～17時、㉘(火)9時～17時、㉙(水)9時～17時、㉚(木)9時～17時、㉛(金)9時～17時、㉜(土)9時～17時、㉝(日)9時～17時、㉞(月)9時～17時、㉟(火)9時～17時、㊱(水)9時～17時、㊲(木)9時～17時、㊳(金)9時～17時、㊴(土)9時～17時、㊵(日)9時～17時、㊶(月)9時～17時、㊷(火)9時～17時、㊸(水)9時～17時、㊹(木)9時～17時、㊺(金)9時～17時、㊻(土)9時～17時、㊼(日)9時～17時、㊽(月)9時～17時、㊾(火)9時～17時、㊿(水)9時～17時

◆シニア世代地域参加相談(社会教育課) ①一般相談 ①地域参加に関する相談や情報提供。 ②(水)8時30分～17時15分(予約不要) ③(木)8時30分～17時15分(予約不要) ④(金)8時30分～17時15分(予約不要) ⑤(土)8時30分～17時15分(予約不要) ⑥(日)8時30分～17時15分(予約不要) ⑦(月)8時30分～17時15分(予約不要) ⑧(火)8時30分～17時15分(予約不要) ⑨(水)8時30分～17時15分(予約不要) ⑩(木)8時30分～17時15分(予約不要) ⑪(金)8時30分～17時15分(予約不要) ⑫(土)8時30分～17時15分(予約不要) ⑬(日)8時30分～17時15分(予約不要) ⑭(月)8時30分～17時15分(予約不要) ⑮(火)8時30分～17時15分(予約不要) ⑯(水)8時30分～17時15分(予約不要) ⑰(木)8時30分～17時15分(予約不要) ⑱(金)8時30分～17時15分(予約不要) ⑲(土)8時30分～17時15分(予約不要) ⑳(日)8時30分～17時15分(予約不要) ㉑(月)8時30分～17時15分(予約不要) ㉒(火)8時30分～17時15分(予約不要) ㉓(水)8時30分～17時15分(予約不要) ㉔(木)8時30分～17時15分(予約不要) ㉕(金)8時30分～17時15分(予約不要) ㉖(土)8時30分～17時15分(予約不要) ㉗(日)8時30分～17時15分(予約不要) ㉘(月)8時30分～17時15分(予約不要) ㉙(火)8時30分～17時15分(予約不要) ㉚(水)8時30分～17時15分(予約不要) ㉛(木)8時30分～17時15分(予約不要) ㉜(金)8時30分～17時15分(予約不要) ㉝(土)8時30分～17時15分(予約不要) ㉞(日)8時30分～17時15分(予約不要) ㉟(月)8時30分～17時15分(予約不要) ㊱(火)8時30分～17時15分(予約不要) ㊲(水)8時30分～17時15分(予約不要) ㊳(木)8時30分～17時15分(予約不要) ㊴(金)8時30分～17時15分(予約不要) ㊵(土)8時30分～17時15分(予約不要) ㊶(日)8時30分～17時15分(予約不要) ㊷(月)8時30分～17時15分(予約不要) ㊸(火)8時30分～17時15分(予約不要) ㊹(水)8時30分～17時15分(予約不要) ㊺(木)8時30分～17時15分(予約不要) ㊻(金)8時30分～17時15分(予約不要) ㊼(土)8時30分～17時15分(予約不要) ㊽(日)8時30分～17時15分(予約不要) ㊾(月)8時30分～17時15分(予約不要) ㊿(火)8時30分～17時15分(予約不要)

相談・その他

◆ファミリー・サポート・センター入会説明会 9月10日 10時〜正午総合福祉会館で。育児のサポートをしたい方と

受けた方。申込みは事前に同センター ☎7126-5050

0・ ☎7126-5051へ

◆9月14日は野田公民館臨時休館 定期清掃のため。中央コミュニティ会館も全日休館

「野田市史研究」第20号を販売

郷土研究誌『野田市史研究』第20号を、市史編さん担当、市内各図書館、郷土博物館で販売しています。



【内容】座談会「野田を語る」⑰ 将棋棋士 二代一関 根金次郎 から渡辺 東一へ

関宿合戦の諸段階―佐竹・宇都宮氏の動向を中心に

関宿藩牧野家の将軍御成について

崎弥八―その3 / 鈴木貫太郎―その人と生涯(上) / 棋士「渡辺東一日記」を読む(三)など

【体裁】A5判、218ページ

【価格・部数】千180円・100部

【問合せ】市史編さん担当

に。 野田公民館 ☎7123-17818

◆10月5日〜11日は鈴木貫太郎記念館臨時休館 展示室く

おぞら広場の利用申請は青少年課まで。 圃社会教育課

◆わが家の耐震相談会 10月18日(日)は北コミュニティ会館

10月25日(日)は南部梅郷公民館

で。 いずれも13時〜16時。 対象は昭和56年以前に建てられた木造住宅。 希望者は10月1

日頃から建築指導課へ

◆国立がんセンター東病院柏市)で10月から休日外来診療

を開始 10月11日(日)からの第2・第4(日)8時30分〜12時30分

分初診外来診療を開始(原則予約制、予約は9月24日(日)から。 診療科目などの詳細と予



建築家山田守の足跡を

約は、予約センター ☎713-416991(平日のみ)へ

◆つつみ野一丁目、二丁目の郵便番号が278-0038に

8月8日から新しい町名となった「つつみ野」の郵便番号が

決定。 圃郵便事業(株)野田支店 ☎7124-11025

◆博物館開館50周年記念特別展の図録販売 10月12日(日)9

時〜17時まで開催中の特別展「建築家山田守と野田市郷土博物館」の図録を博物館で販

売。 A4判・110ページ。 価格千円。 圃同館 ☎7124-6851

市税などの納期(9月)

9月30日(日)までの納期の市税は次のとおりです。

①国民健康保険税(3期)

②後期高齢者医療保険料(3期)

③介護保険料(3期)

最寄りの金融機関で納付を。

【問合せ】①②は国保年金課、③は高齢者福祉課

ている方による相談や情報提供。 第1〜4(日)9時〜17時。 電話予約(5日前まで)

◆専門相談 ライフプラン(生きがいなど。 第2・4(日)9時〜16時。 電話予約(3日前まで)

○ばり教育相談(青少年センター ☎7125-8008)

◆教育相談 学校生活の悩みや不登校など。 青少年センター ☎9時〜16時30分(電話・面談・訪問)

○まわり相談(野田幼稚園 ☎7122-2450。 関宿南

部幼稚園 ☎7198-2075)

◆教育相談 発達・子育てで心配なことなど。 野田幼稚園 ☎第2・4(日)、関宿南幼稚園 ☎第1・3(日)。 いずれも

10時〜14時30分。 電話予約(14時〜17時15分)

社会福祉協議会 ☎7124-3939)

◆心配ごと相談 日常生活の中で悩みや困りごとなど。 総合福祉会館 ☎毎週(日)13時〜16時

消費生活センター ☎7123-1084)

◆消費生活相談 購入した品物の苦情や問合せ、架空請求・多重債務相談など。 ☎(日)10時〜16時

男女共同参画課(市役所内)

◆女性のための相談 ☎5階 ☎第1・4(日)。 野田公民館(樺のホール3階) ☎第2(日)。 いずれも10時〜16時。 電話予約(電話相談も可)

社会福祉課(市役所内)

◆障害者総合相談・就労支援センター 障害者の相談から就労支援まで ☎1階 ☎(日)8時30分〜17時15分

◆専門相談 教育(7日)13時30分〜16時; 生活療育(3日)、発達教育(7日)、就労者生活(17日)、生活支援(24日)、こころの生活(29日)。 電話予約

◆当事者・関係者相談 ☎1階 ☎10時〜正午; 視覚障害者(1日)、知的障害者(2日)、ろうあ者(15日) / 13時30分〜15時30分; 聴覚障害者(1日)、身体障害者(2日)、精神障害者(15日)。 電話予約

あさひ育成園 ☎7122-7159)

◆外来療育相談 就学前の身体発達の遅れなど。 第1・3(日)15時〜17時。 電話予約(日)16時〜17時

○たま学園 ☎7122-2916)

◆外来療育相談 就学前の知的発達の遅れなど。 第1・3(日)15時〜17時(希望で第2・4(日)14時〜16時に集団療育)。 電話予約(日)16時〜17時

その他の相談

◆行政書士無料相談 相続手続や成年後見など。 18日(日)10時〜14時。 樺のホール4階第一集会室。 圃千葉県行政書士会東葛支部 ☎7129-11867

◆登記無料相談 相続登記や土地建物登記など。 8日(日)9時30分〜15時30分。 圃市民相談室。 前日までに問合せ先に電話予約。 圃野田地区司法書士会、土地家屋調査士会 ☎7128-0061

小児のいびき症と睡眠時無呼吸症 成人の「いびき症」や「睡眠時無呼吸症」の原因はさまざまですが、小児はほとんどの原因は口蓋扁桃肥大と咽頭扁桃肥大(アデノイド肥大)です。 口蓋扁桃は口蓋垂(のどちんこ)の両脇にあるリンパ腺で、口を開けると見えます。 咽頭扁桃は鼻腔の突き当たりの上咽頭にありリンパ腺ですが、大ききの判定にはレン

トゲン写真か内視鏡でみる必要があります。 ともに3歳ころから肥大し、7〜8歳で縮小しますが、個人差が有り肥大したままの場合もあります。 単に「いびき症」だけでは切除手術の必要はありませんが、「睡眠時無呼吸」の場合や、「滲出性中耳炎」の合併があるときは手術をした方が良い結果が得られます。 手術は通常5歳以降に行いますが、事前に耳鼻科医に判断してもらってください。(Y・Y)

野田・ふるさとめぐり 江川地区の里山風景



市の最南部で利根運河に隣接し、大規模な谷津田空間を残す江川地区には、オオタカやサシバなどの猛禽類や、ニホンアカガエル、ホタルなど、貴重な動植物が多く息づいています。

同地区は、かつて大手開発事業者により、宅地整備が計画されていましたが、現在では、自然保護団体などの協力もいた

昔ながらの米づくり体験も

きながら、東京ドーム19個分にあたる約90ヘクタールの区域で、ビオトープ化(生物生息空間)を進めています。

今年4月には、本格的な「水田型市民農園」(1.4ヘクタール)も開園し、市内外から約600人が参加。手で苗を植え、草取りや野草観察など、有機肥料・減農薬の昔ながらの米づくりを行い、実りの秋を迎えます。
<アクセス>まめバス新南ルート「しらさぎ通り入口」徒歩5分

伝言板

伝言板は、市民などの自主的な活動(会員募集・催し物)の情報コーナー。掲載を希望する方は、秘書広報課広報広聴係までご連絡ください。

講演会・教室

◆人形劇講座 9月10日(日)10月22日(日)13時~16時 総合福祉会館で。全5回。人形劇団「木ぐつの木」による人形の製作と人形操作。参加費2千円。申込みは9月9日(日)までに野田文化研究会 ☎7124-0760へ

◆郷土史講座「江戸時代・野田の村」 9月12日(日)13時30分~15時30分 北部公民館で。吉田ゆり子氏(野田市史編さん委員)による講演。60人(抽選)。参加費

700円。申込みは9月8日(日)までに松村 ☎7125-5686へ

◆野田文化講演会 9月13日(日)14時~15時30分 興風会館で。高橋敏夫氏(早稲田大学教授)による「藤沢周平の魅力」と題した講演。入場料千円(高校生以下500円)。当日会場受付。☎(財)興風会 ☎7122-2191

◆食育講習会「ホットプレートでいろいろ混ぜて焼いてみよう」 9月19日(日)10時~正午 七光台会館で。親子でパンケーキ作り。2歳~小学校低学年の親子。先

着20組。参加費1人200円。エプロンと三角巾を持参。申込みは9月5日(日)~18日(金)に野田子育てネットワークつুকつく ☎7129-8089へ

◆寺子屋講座「芸道文化講座」 9月20日(日)13時30分~15時30分 市民会館で。高梨綾子氏(中央小学校教育史料館編さん委員)による「140年前の小学校をのぞいてみよう」がテーマ。先着20人。一般500円、学生250円、5歳~小学生100円。申込みは9月5日(日)から野田文化広場 ☎7124-6851へ

◆災害救援ボランティア講座 10月5日(日)、6日(日)、7日(日)千葉消防学校などで。全3回。参加費1万3千900円(学生9千

900円)。申込書の請求と申込みは〒107-0052 港区赤坂2-16-5 赤坂Tガーデンビル内災害救援ボランティア推進委員会事務局 ☎3584-4085へ

◆介護員養成講習会 10月19日(日)12月25日(日)9時20分~16時45分 柏の葉公園センター(柏市)で。全25回。60歳~65歳の未就職者。40人(抽選)。申込みは9月30日(日)必着で往復はがき(住所・氏名・年齢・☎・返信用宛名を明記)で〒260-0001 3千葉市中央区中央3-9-16 (社)千葉県シルバー人材センター連合会 ☎(27)5112へ

◆共同参画フォーラム in 東葛飾 10月24日(日)14時~16時15分 さわやかちば県民プラザ(柏市)

◆文協即売と展示会 9月6日(日)10時~15時 興風会館で。陶芸品や手芸品など。売り上げは野田市文化団体協議会事業基金などに。☎井上 ☎7152-2947

◆関彩会 9月7日(日)13日(日)9時~17時(初日は13時から、

イベント



「里山へようこそ 今森光彦のすてきな切り紙」
日本放送出版協会

New Books

興風図書館の推せん図書

興風図書館 ☎7123-7611
南図書館 ☎7125-7981
北図書館 ☎7129-8811
せきやど図書館 ☎7198-4946



「おなかのすいたばったのトト」
得田之久・作
福音館書店

バッタのトトは大好きなエノコログサを探します。途中で出会った虫たちは、だれもおいしそうにお食事中。でも、エノコログサはなかなか見つかりません。昆虫の食べものがテーマの科学絵本です。

で。瀬地山角氏(東京大学大学院教授)による「笑って考えるワークライフバランス」と題した講演など。先着60人。託児サービスあり(要予約)。申込みは事前に住所・氏名・☎を明記しファクスでちば県民共生センター東葛飾センター ☎7140-8602・☎7140-8604へ

最終日は15時まで) 市役所ふれあいギャラリーで。4〜6号の水彩画約40点。岡河原☎712917014

◆読み聞かせサークル「エンジンキッズ」 9月9日(日)10時30分〜11時中央公民館で。読み聞かせの体験や手遊び。当日会場受付。岡吉田☎712410103

◆運河・理窓公園植物観察会 9月12日(日)9時運河駅集合、13時解散予定。樹木や野草の観察。参加費200円。筆記用具や昼食を持参。当日会場受付。岡小瀧☎715319955

◆ときどき習字クラブ 9月12日(日)、27日(日)9時〜10時30分中

央公民館で。全2回。小中学生。先着10人。参加費1回千500円。申込みは9月5日(日)から鈴木☎0901443914803へ

◆ゆう&みい ①育児の日: 9月12日(日)10時〜11時30分。②おしゃべり会: 9月30日(日)10時30分〜11時30分。0〜3歳の親子。いずれもゆう&みいチャイルド館で。費用50円。当日会場受付。岡P☎ゆう&みい☎71241367

◆桜将台将棋大会 9月13日(日)8時30分〜15時清水正光館で。初心者から有段者まで12クラスで対局。参加費千円。申込みは前日までに駒崎☎712214

◆秋季市民ソフトテニス大会 474へ

◆絵画サークル展 9月15日(日)19日(日)10時〜17時(初日は13時から、最終日は16時まで)野田公民館ギャラリー(櫻のホール内)で。4〜10号の油彩画と水彩画約30点。岡打田☎712913630

◆野田地方史懇話会「史跡探訪・歴史と文化のまち足利市を訪ねる」 9月17日(日)10時足利駅(東武伊勢崎線)集合、16時解散予定。足利学校など。50人(抽選)。参加費千500円。申込みは9月8日(日)までに川崎☎712917346へ

◆心の生涯学習セミナー 9月27日(日)13時30分〜17時15分野田東武ホテルで。「心が人生をつくる」と題した講演など。先着100人。

◆野田俳句連盟秋季俳句大会 9月27日(日)10時〜17時興風会館で。当日11時までに未発表の当季雑誌2句提出。当日発表の席題あり。先着80人。参加費千円。当日参加できない方は9月15日(日)までの提出も可。岡小張☎712210444

9月20日(日)9時から総合公園庭球場で。男女各1部・2部。参加費1組2千円(高校生千500円)。申込みは9月5日(日)〜10日(日)に岡野☎712413259へ

◆野田失語症友の会相談会 9月7日(日)13時30分〜15時30分中央公民館で。失語症の本人と家族。当日会場受付。岡成瀬☎712911655

◆東葛地区看護職就職説明会 10月17日(日)10時30分〜15時柏商工会議所(柏市)で。申込みは10月9日(日)までに住所・氏名・☎を明記し、千葉県ナースセンター☎043(24)6371・FAX☎043(24)6620へ

◆野田失語症友の会相談会 9月7日(日)13時30分〜15時30分中央公民館で。失語症の本人と家族。当日会場受付。岡成瀬☎712911655

その他

参加費千500円。申込みは9月5日(日)〜26日(日)に野田モラロジ事務所☎713412611へ

愛依ちゃん (19.4.24生) [小菅和俊・和美さん(長女)・桐ケ作]



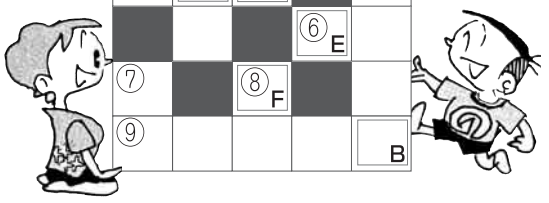
わんぱく登壇

のたなクイズ



【問題】マス目の中に言葉を埋め、二重ワクの中の文字をAからFの順に並べて答えを作ってください。ヒント⇒今号の3ページに答えがあります(出題⇒秘書広報課・参考⇒大辞林)。
【タテのカギ】
①よしあし。
②金属製の輪をつないだもの。
③ゼロ。
④かぶさかへ帰りたい気持ち。
⑤夏の次は。
⑥漢字で書く「肘」。
⑦「ヨコのカギ」
⑧まあ、ただよ。

①	②	③		④	A
⑤		C	D		
				⑥	E
⑦			⑧	F	
⑨					B



⑤災害をつげること。
⑥ひさし。
⑨十三世名人関根。――。
【応募方法】官製はがきに9月15日(日)必着で、答え(ひらがなでもカタカナでも可)、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号(市報に対する)意見を明記し、〒278-8550野田市役所秘書広報課のたなクイズ係まで。正解者の中から抽選で5名様に「図書カード」を進呈いたします。正解と当選者は10月1日号で発表します。なお、当選者の方は氏名を紙面に掲載させていただきますので、ご了承ください。



創太くん (20.9.19生) [浅野学・ひろみさん(長男)・五木]

わんぱく登壇

◎のたなクイズ当選者: 8月1日号の正解は「ゆめはんとつ」でした。42人の正解者の中から抽選の結果、当選者は志小田静子様、清忠師様、戸辺麻子様、平澤孝司様、吉澤弘子様(五十音順)です。

野田物語

童謡作曲家・山中直治③

山中直治と

乗松隆一

昭和2(1927)年6月22

日、町立野田高等女学校(現在の県立野田中央高等学校)へ音楽科担当として着任した乗松隆一は、昭和14(1939)年3月31日まで非常勤の教師として同校に勤めました。

開校当時は校歌がなかったことから、乗松は山田耕筈の内弟子ということもあり、校歌制定に向けて山田や北原白秋へ作曲や作詞を依頼することとなります。「千葉県立野田高等学校40周年誌」(昭和42年)には、「校歌を作ったころ」と題した乗松の原稿が掲載されています。

『発足当時の野田高女には



昭和8年に刊行された「山中直治童謡曲集」/興風図書館所蔵

校歌が無かったので、何か上品な曲を校歌の代わりにと思

い、歌わせて頂いたのが北原白秋先生作詩、山田耕作先生作曲の「少女の歌」であった。

「すがすがしわれら少女よ」と歌う生徒を見るにつけ、この生徒達に校歌を作ったやりた

いと思つて、校長先生にお願いして予算を組んで頂いたのは、いつのことであつたか。

再度の震災の為に、一切の記録を失つたが、確か講堂にピアノが購入されてからのことであつたらう。私は恩師、山田耕作先生にお話し、又予て可愛いがつて頂いていた北原

白秋先生にもお話ししたところ、「君が教えている学校の校歌なら喜んで書こう」とのこと。正に当時の二大芸術家が

作られた高等女学校の校歌は、私の知っている限りでは野田高女が最初であつたらう。(以下略)と。作詞されたのが昭和4年1月24日、作曲が同年1月28日でした。

ところで、乗松は山中直治

といつ出会い、また直治をどう評価していたのでしょうか。

昭和8年6月、東京の音楽出版社から刊行された『山中直治童謡曲集』の序文に乗松は「私は八年前(大正14年ごろ)偶然山中君を知り、この地方に稀有の樂才に興味を以て度々指導した。其後同君は多忙な教員生活の餘暇を以て其の實際的見地を經として其の實才を緯として數多くの作品を産んだ。私は同君に作曲に對する暗示を與へた者として今日君がコロムビアレコード専属作曲家となつての方面に於ても活躍せらるるを知り嘗ての私の豫想が的中した事を心秘かに誇ると共に、同君を有する事は單に野田小學校の誇りのみではなく千葉縣教育界の誇とすべきであることも特に申添へたい。(以下略)」と評価しています。

※文中敬称略(次号へつづく)

【参考資料】山中直治童謡曲集(シンフォニー楽譜出版社)

童謡曲集に掲載の乗松の序文

童謡曲集に掲載の乗松の序文



童謡曲集に掲載の乗松の序文

童謡曲集に掲載の乗松の序文

9月の休日当番医

休日当番医での診療時間

外科・産婦人科 = 9時~22時 (ただし16時~19時は除く)

内科 = 9時~16時 (19時~22時は急病センターで行います)

日(曜日)	外科	内科	産婦人科
6日(日)	山崎外科内科(☎7122-2359)	たんぼぼこどもクリニック(☎7126-8118)	川間太田産婦人科医院(☎7127-1135)
13日(日)	西村クリニック(☎7123-0050)	スズキ皮膚科内科クリニック(☎7126-2285)	小張総合病院(☎7124-6666)
20日(日)	しばやま整形外科(☎7120-5355)	うちだ内科クリニック(☎7127-8181)	遠藤産婦人科医院(☎7124-7860)
21日(月)	小張総合病院(☎7124-6666)	あら山こどもクリニック(☎7129-7149)	杉崎クリニック(☎7125-1070)
22日(火)	野田中央病院(☎7122-6161)	むらた内科循環器科クリニック(☎7127-8800)	川間太田産婦人科医院(☎7127-1135)
23日(水)	東葛クリニック野田(☎7124-3101)	岡田小児科医院(☎7122-2519)	小張総合病院(☎7124-6666)
27日(日)	須藤整形外科(☎7122-1221)	江医院(☎7124-2831)	遠藤産婦人科医院(☎7124-7860)

※休日当番医は変更することもあります。受診の際にはテレホンガイド(☎7124-7272:コード6101)、または野田市ホームページ(<http://www.city.noda.chiba.jp/kurashi/04-01-01.html>)で確認してください。

急病センター

☎7125-1188

▼内科(小児科) = 19時~22時(毎日)

▼歯科診療 = 9時~12時(休日)

▼8月9日の夜、東海地方を震源とする地震がありました。それほど大きな揺れとは感じなかったのですが、すぐ終わるだろうと油断していました。意外に揺れの時間が長く、途中から揺れも大きくなってきたので、慌ててしまいました▼その時、地震が嫌いな娘は、素早くテーブルの下にもぐりこんでいました。油断大敵、万一のときの心構えが大切だと実感しました▼さいわい野田市は震度3で、被害はなかったようです▼9月1日は防災の日です。ぜひ、この時期に防災意識の向上を(と)

編集後記

市の木



けやき

市の花



つつじ

市の鳥



ひばり